

アンケート調査 ご協力をお願い

滝川市 子育てに関するアンケート調査（小学校就学前保護者）

日頃より市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、滝川市では令和6年度に「こども基本法」に基づく滝川市こども計画の策定を進めています。この計画づくりの基礎資料とするため、市内にお住まいの小学校入学前のお子さんを育てる保護者の方を対象にアンケート調査をお願いすることとしました。

なお、このアンケートには、お名前を書いていただく必要はなく、ご回答いただいた内容は、統計的な分析にのみ使用いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願いいたします。

2024年6月

滝川市 保健福祉部 子育て応援課

■以下のいずれかの方法で回答してください。

1. インターネット回答

- ・次の二次元コードまたは、URL にアクセスしてください。
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=dLUCXBQq>
 - ・パソコン、スマートフォン、タブレットから回答できます。
- ※途中保存はできませんので、お時間のあるときに入力して下さい。



2. 調査票（紙）回答

- ・この用紙に直接ボールペンか鉛筆ではっきりご記入ください。
- ・記入後は、同封の返信用封筒に入れて、ポストへ投函して下さい（切手は不要です）。

（ご回答にあたって）

- ・封筒のあて名のお子さんの保護者様がご回答下さい。
 - ・ご回答は次の要領で行って下さい。
- (1) 選択肢がある場合は、あてはまる番号に○印を付けてください。
- (2) 数字（年齢や時間帯など）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。また、時間については24時間表記でご記入ください。
- (3) 考えに合うものが選択肢の中にない場合には、「その他」を選び（ ）内に具体的にご記入ください。
- (4) 答えづらい質問には、ご回答いただかなくてもかまいません。

このアンケートは7月17日（水）までにインターネットでご回答、または、ポストに投函してください。

（アンケートに関するお問い合わせ）

滝川市保健福祉部子育て応援課

電話 0125-23-5217

1/13

お住まいの地域について (すべての方にうかがいます)

Q1 あなたがお住まいの小学校の学区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 滝川第一小学校区	60	2. 滝川第二小学校区	48	3. 滝川第三小学校区	63
4. 西小学校区	40	5. 江部乙小学校区	12	6. 東小学校区	108

2/13

あて名のお子さんご家族の状況について (すべての方にうかがいます)

Q2 あて名のお子さんの生年月月をご記入下さい。() 内に数字でご記入ください。

西暦 () 年 () 月生まれ

Q3 あて名のお子さんも含めて、お子さんは何人いますか。人数をご記入下さい。2人以上いらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入下さい。() 内に数字でご記入ください。

お子さんの人数 () 人 一番下のお子さんの生年月月：西暦 () 年 () 月生まれ

Q4 お子さんとあなたの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 母親	283	2. 父親	56	3. その他 ()	1
-------	-----	-------	----	------------	---

Q5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 配偶者がいる	316	2. 配偶者はいない	22
-----------	-----	------------	----

Q6 お子さんを含む家族構成についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 両親とお子さん(あて名のお子さん以外のお子さんを含む)	299
2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(あて名のお子さん以外のお子さんを含む)	13
3. その他(3世代世帯など)	25

Q7 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 父母ともに	220	2. 主に母親	117	3. 主に父親	2
4. 主に祖父母	1	5. その他(具体的に:)			0

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について (すべての方にうかがいます)

Q8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1. 父母ともに	143	2. 母親	82	3. 父親	1	4. 祖父母	2
5. 幼稚園	33	6. 保育所	78	7. その他（		）	3

Q9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家庭	215	2. 地域	13	3. 幼稚園	23
4. 保育所	46	5. その他	57		

Q10 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	88	⇒ Q10-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	210	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	3	⇒ Q10-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	20	
5. いずれもない	63	⇒ Q11

Q10で「1～2」に○をつけた方のみお答えください。

Q10-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	146
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	61
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	67
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	60
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	10
6. その他（	12

Q10で「3～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q10-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	11
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	3
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	3
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	8
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1
6. その他（	0

Q11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまるもの1つに○）

1. いる / ある ⇒ Q11-1 へ **307** 2. いない / ない ⇒ Q12 へ **28**

Q11で「1. いる／ある」に○をつけた方のみお答えください。

Q11-1 お子さんの子育て（教育含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族	252	2. 友人や知人	207
3. 近所の人	8	4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO	59
5. 保健所・保健センター	54	6. 保育所（保育士）	107
7. 幼稚園（幼稚園教諭）	27	8. 民生委員児童委員	0
9. かかりつけの医師	18	10. 市の子育て関連担当窓口	5
11. その他（		）	8

Q12 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・仕組みがあれば良いと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 保育所の申し込みや発育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ（水先案内人）」のような人を配置する。	122
2. 行政（市役所など）の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける。	44
3. 「たきかわ子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する。 配置が効果的と思われる具体的な場所→（.....）	5
4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような子育てに関するメールやLINEなどのシステムを設ける。	130
5. その他（	13

4/13

あて名のお子さんの保護者の就労状況について （すべての方にうかがいます）

Q13 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれですか。（あてはまるもの1つに○）

	母親	父親	
1.フルタイム※1で就労（産休・育休・介護休業中ではない）	114	308	⇒ Q13-1 へ
2.フルタイム※1で就労（産休・育休・介護休業中である）	33	3	
3.パート・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中ではない）	87	1	
4.パート・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中である）	3	0	
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	99	1	⇒ Q15 へ
6.これまで就労したことがない	4	0	

※1 1週5日程度・1日8時間程度の就労

Q13で「1～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q13-1 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

母親	1週間あたり（ 4.86 ）日	1日あたり（ 6 ）時間（ 57 ）分
父親	1週間あたり（ 5.26 ）日	1日あたり（ 9 ）時間（ 54 ）分

Q13-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

母親	家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
父親	家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分

Q13で「3～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q14 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（あてはまるもの1つに○）

	母親	父親
1.フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	5	1
2.フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない	32	0
3.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	30	0
4.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	6	0

Q13で「5～6」に○をつけた方のみお答えください。

Q15 就労したいという希望はありますか。（あてはまるもの1つに○）また、該当する（ ）内に数字をご記入ください。

（1）母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	4
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい	20
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
（「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方は希望する就労形態を教えてください）	
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	8
② パート・アルバイト等 ⇒ 1週あたり：（ ）日、1日あたり：（ ）時間	14

（2）父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	0
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい	0
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
（「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方は希望する就労形態を教えてください）	
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	0
② パート・アルバイト等 ⇒ 1週あたり：（ ）日、1日あたり：（ ）時間	0

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について (すべての方にうかがいます)

Q16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 利用している ⇒ Q16-1 へ **243** 2. 利用していない ⇒ Q16-5 へ **99**

Q16で「1. 利用している」に○をつけた方のみお答えください。

Q16-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 <満3～5歳児> (通常の就園時間の利用)	77	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	19
3. 幼稚園 <満2歳児> (幼稚園を活用した子育て支援としての2歳児受入制度の利用)	0	4. 認可保育所	143
5. 小規模な保育施設	1	6. 家庭的保育施設 (家庭的な環境での少人数制の保育事業)	0
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	15	8. その他の認可外の保育施設	6
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	10. ファミリー・サポート・センター <0歳～小学校6年生>	3
11. その他 ()			4

Q16で「1. 利用している」に○をつけた方のみお答えください。

Q16-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業の、現在の利用量と希望する利用量について、1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かをお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。(()内に数字でご記入ください。)

現在の利用時間	1週あたり (5.04) 日	1日あたり (7.85) 時間 (() 時～() 時)
希望する利用時間	1週あたり (5.11) 日	1日あたり (8.06) 時間 (() 時～() 時)

Q16で「1. 利用している」に○をつけた方のみお答えください。

Q16-3 平日、定期的に教育・保育事業を利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため	135	2. 現在、就労しているため	186
3. 就労予定である／求職中であるため	4	4. 家族・親族などを介護しているため	0
5. 保護者に病気や障がいがあるため	3	6. 保護者が学生であるため	1
7. その他 ()			3

Q16で「1. 利用している」に○をつけた方のみお答えください。

Q16-4 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに○)

1. 自宅に近い(徒歩で通える)から	59	2. 勤め先に近い(通勤経路にある)から	39
3. 勤務時間に合った利用ができるから	29	4. 教育・保育の内容など、評判が良いから	39
5. 近所(知り合い)の子どもが利用しているから	7	6. 他に空いている施設がなかったから	35
7. 保育料(利用料)の負担が少ないから	7	8. その他()	23

Q16で「2. 利用していない」に○をつけた方のみお答えください。

Q16-5 定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなど)	44
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	5
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0
4. 利用したいが、保育・教育施設に空きがない	14
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	9
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	2
8. 子どもがまだ小さいため⇒((.....)歳くらいになったら利用しようと考えている)	47
9. その他()	9

Q17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○) ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園(満3～5歳児の通常の就園時間の利用)	155
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	84
3. 幼稚園<満2歳児>(幼稚園を活用した子育て支援としての2歳児受入制度の利用)	36
4. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	160
5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	92
6. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	34
7. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	6
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	31
9. その他の認可外の保育施設	7
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	15
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	36
12. その他()	6

Q17で「1」または「2」あるいは「3」に○をつけ、かつ、「4～12」にも○をつけた方のみお答えください。

Q17-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(あてはまるもの1つに○)

1. はい	127	2. いいえ	33
-------	-----	--------	----

Q18 今後、教育・保育事業を利用する場合、施設や事業を選ぶ判断材料は何ですか。（最もあてはまるもの1つに○）

1. 自宅に近い（徒歩で通える）こと	82	2. 勤め先に近い（通勤経路にある）こと	26
3. 就労時間に合った利用ができること	82	4. 教育・保育の内容など、評判が良いこと	100
5. 近所（知り合い）の子どもと通えること	5	6. 保育料（利用料）の負担が少ないこと	30
7. 特にない（施設を問わない）	4	8. その他（ ）	4

6/13

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について （すべての方にうかがいます）

Q19 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センター※（一の坂保育所内・花月保育所内）を利用していますか。（あてはまるものすべてに○をつけ、おおよその利用回数を（ ）内に数字でご記入ください。）

※子育て支援センター：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場

1. 子育て支援センターを利用している	81	1 か月当たり（ 4.57 ）回程度
2. その他市内で実施している類似の事業（具体名： ）	3	1 か月当たり（ ）回程度
3. 利用していない	254	

Q20 Q19のような子育て支援センター等について、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまるものすべてに○をつけ、おおよその利用回数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	50	1 か月当たり（ 5.03 ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	38	1 か月当たり（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	227	

Q21 滝川市で実施している事業で、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（すべての事業について、A～Cのそれぞれに、「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	A. 認知状況		B. 利用経験		C. 利用希望	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育て世代包括支援センター総合相談窓口（保健センター）	258	72	149	178	163	155
②発達相談（こども発達支援センター）	225	99	63	262	117	191
③児童家庭相談（こども家庭相談室）	146	179	16	305	71	238
④児童館	281	43	109	217	230	83
⑤こども広場（花月地区児童センター）	232	94	136	189	177	134
⑥たきかわっこマタニティクラス（保健センター）	235	88	107	215	80	232

⑦はじめまして もうすぐママさん（花月地域子育て支援センター）	195	126	50	266	61	249
⑧はじめまして 赤ちゃん（花月地域子育て支援センター）	194	130	76	240	73	233
⑨はじめまして 転入者さん（一の坂地域子育て支援センター）	204	119	49	266	59	252
⑩双子の会 ツインズ（花月地域子育て支援センター）	152	173	6	308	31	277
⑪たきかわ子育てガイド（子育て支援情報誌）	254	68	163	153	176	129

7/13

土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について (すべての方にうかがいます)

Q22 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業（幼稚園や保育所など）の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（あてはまるもの1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	176			
2. ほぼ毎週利用したい	47	⇒	利用したい時間帯	()時から ()時まで
3. 月に1～2回は利用したい	115	⇒	利用したい時間帯	()時から ()時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	269			
2. ほぼ毎週利用したい	9	⇒	利用したい時間帯	()時から ()時まで
3. 月に1～2回は利用したい	61	⇒	利用したい時間帯	()時から ()時まで

Q22の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみお答えください。

Q22-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため	91	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	56
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4	4. 息抜きのため	54
5. その他 ()			17

幼稚園を利用されている方のみお答えください。

Q23 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。（あてはまるもの1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	58	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	32	⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	32	⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで

Q23で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみお答えください。

Q23-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	16	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	15
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	0	4. 息抜きのため	14
5. その他 ()			1

8/13

あて名のお子さんの病気の際の対応について (すべての方にうかがいます)

「平日の定期的な教育・保育事業を利用されている方」(Q16で「1」に○をつけた方)のみお答えください。

Q24 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	⇒ Q24-1 へ	161	2. なかった	⇒ Q25 へ	77
--------	-----------	------------	---------	---------	-----------

Q24で「1. あった」に○をつけた方のみお答えください。

Q24-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった際、どう対処されましたか。(あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数を () 内に数字でご記入ください。)(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

対 処 の 方 法	日 数	
1. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	74	(13.88) 日 ⇒ Q24-2 へ ⇒ Q24-5 へ
2. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	137	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	43	
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	18	
5. 病後児の保育を利用した	1	
6. ベビーシッターを利用した	2	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	2	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	
9. その他 ()	1	

Q24-1で「1」「2」のいずれかに○をつけた方のみお答えください。

Q24-2 その際、「できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまるもの1つに○をつけ、利用を希望する日数を () 内に数字でご記入ください。)なお、病後児のための保育利用には、一定の利用料や給食費がかかるほか、利用前に医療機関から「利用許可書」を発行してもらう必要があります。

1. できれば病後児保育施設利用したかった	50	(6.88) 日	⇒ Q24-3 へ
2. 利用したいとは思わない／利用できない	88		⇒ Q24-4 へ

Q24-2で「1. できれば病後児保育施設利用したかった」に○をつけた方のみお答えください。

Q24-3 「病後児のための保育施設を利用する目的」で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	30
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	35
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	3
4. その他()	2

Q24-2で「2. 利用したいとは思わない/利用できない」に○をつけた方のみお答えください。

Q24-4 「利用したいとは思わない」と思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	35	2. 事業の質に不安がある	11
3. 事業の利便性(場所、利用可能時間、日数など)がよい	11	4. 利用料がかかる・高い	22
5. 利用料がわからない	19	6. 親が仕事を休んで対応する	50
7. その他()			22

Q24-1で「3~9」に○をつけた方のみお答えください。

Q24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(あてはまるもの1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数を()内に数字でご記入ください。)

1. できれば仕事を休んで看たい	42	()日	⇒Q25へ
2. 休んで看することは非常に難しい	8		⇒Q24-6へ

Q24-5で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方のみお答えください。

Q24-6 「休んで看することは非常に難しい」と思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	1	2. 自営業なので休めない	0
3. 休暇日数が足りないため休めない	1	4. その他()	5

9/13

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について (すべての方にうかがいます)

Q25 あて名のお子さんについて、「日中の定期的な保育や病気のため以外」に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を()内に数字でご記入ください。)

利用している事業・日数(年間)		
1. 一時預かり(一時保育) (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)※花月保育所・一の坂保育所	13	(16.75)日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	19	(27.11)日
		⇒Q26へ

3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	14	(7.62) 日	
4. ベビーシッター	4	(1.25) 日	
5. その他（ ）	3	(28.33) 日	
6. 利用していない			⇒ Q25-1 へ

Q25で「6. 利用していない」に○をつけた方のみお答えください。

Q25-1 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 特に利用する必要がない	210	2. 利用したい事業が地域にない	15
3. 事業の質に不安がある	20	4. 事業の利便性（場所、利用可能時間、日数など）がよい	19
5. 利用料がかかる・高い	44	6. 利用料がわからない	20
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	29	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	31
9. その他（ ）			14

Q26 あて名のお子さんについて、「私用、親の通院、不定期の就労等の目的」で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	必要な日数
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	123 (16.6) 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	98 (10.8) 日
ウ. 不定期の就労	42 (28.9) 日
エ. その他（ ）	17 (19.7) 日
2. 利用する必要はない	⇒ Q27 へ

Q26で「1. 利用したい」に○をつけた方のみお答えください。

Q26-1 Q26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）	107
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援センター等）	85
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	37
4. その他（ ）	6

Q27 この1年間に、「保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）」により、あて名のお子さんを「泊りがけ」で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその日数を（ ）内に数字でご記入ください。）

利用した事業・日数（年間）		
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	39
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	0
		(2.62) 泊

	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	0	
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	9	
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	
	カ. その他（ ）	0	
2. なかった		275	⇒ Q28へ

Q27で「1. あった」「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみお答えください。

Q27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 非常に困難	4	2. どちらかという困難	14	3. 特に困難でない	14
----------	----------	--------------	-----------	------------	-----------

Q28 あて名のお子さんについて、「保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）」により、「泊りがけ」で年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてお答えください。（当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		
ア. 冠婚葬祭	32	(9.48) 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	34	(15.37) 泊
ウ. 保護者や家族の病気	8	(5.00) 泊
エ. その他（ ）		() 泊
2. 利用する必要はない		⇒ Q29へ

10/13

小学校就学後の放課後の過ごし方について （あて名のお子さんが5歳以上の方にかがいます）

⇒ 5歳未満の方は、Q30へ

Q28 あて名のお子さんについて、小学校入学後は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数や時間を（ ）内に数字でご記入ください。時間については(例)18時のように24時間制でご記入ください。）

希望する場所＜複数選択可＞	週あたりの希望日数＜数字を記入＞ ※希望する場所のみ集計	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	30	29
2. 祖父母宅や友人・知人宅	9	9
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	16	22
4. クラブ活動	6	16
5. 児童館	10	13
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ¹	48	19
7. 放課後子ども教室※ ²	5	6

8. ファミリー・サポート・センター	1	1
9. その他（公民館、公園など）	5	2

※1 放課後児童クラブ・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

Q28で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみお答えください。

Q29 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。時間については、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。）

	利用の希望の有無＜1つ選択＞	利用希望時間＜数字を記入＞
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 18 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 11 3. 利用する必要はない 14	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時
日曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 0 3. 利用する必要はない 16	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時
長期の休み （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 14 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 10 3. 利用する必要はない 1	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時

11/13

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について （すべての方にうかがいます）

Q30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を数字でご記入ください）

母親	父親
1. 働いていなかった 135 2. 取得した（取得中である） 158 3. 取得していない 43	1. 働いていなかった 0 2. 取得した（取得中である） 54 3. 取得していない 268
⇒取得していない理由（いくつでも） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）	⇒取得していない理由（いくつでも） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）

	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	6	111
2. 仕事が忙しかった	1	120
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	0	1
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	1	6
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	15
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	1	77
7. 保育所(園)などに預けることができた	0	5
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	75
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	4	66
10. 子育てや家事に専念するため退職した	9	2
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	8	21
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	3	0
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	1	8
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	0	0
15. その他()	12	22

Q30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	168	
2. 育児休業給付のみ知っていた	64	3. 保険料免除のみ知っていた 4
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	92	

Q30で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまるもの1つに○)

	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	119	49
2. 現在も育児休業中である	22	2
3. 育児休業中に離職した	12	0

Q30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(あてはまるもの1つに○)

母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 55	2. それ以外だった 63
父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2	2. それ以外だった 43

Q30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(()内に数字でご記入ください。)

母親	実際の取得期間 (<u>1</u>) 歳 (<u>0</u>) ヶ月	希望: (<u>1</u>) 歳 (<u>0</u>) ヶ月
父親	実際の取得期間 (<u>0</u>) 歳 (<u>1</u>) ヶ月	希望: (<u>0</u>) 歳 (<u>1</u>) ヶ月

※最多回答

Q30-4で「実際の取得期間」と「希望」が異なる方のみお答えください。

Q30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(あてはまるものすべてに○)

(1)「希望」より早く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所に入るため	31	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	0
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	19	4
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	16	7
5. その他 ()	23	12

(2)「希望」より遅く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	13	0
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	0
3. 配偶者や家族の希望があったため	0	0
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	2	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6	0
6. その他 ()	3	3

Q30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(()内に数字でご記入ください。)

母親	(<u>3</u>) 歳 (<u>0</u>) ヶ月
父親	(<u>1</u>) 歳 (<u>0</u>) ヶ月

※最多回答

Q30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまるもの1つに○)

	母親	父親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	36	22
2. 利用した	42	1
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	38	19

Q30-7で「3.（短時間勤務制度を）利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	19	6
2. 仕事が忙しかった	13	11
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	19	3
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	3	0
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	2
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた	1	1
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0	0
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	6	4
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	5	4
10. その他（ ）	4	0

Q30-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみお答えください。

Q30-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（あてはまるもの1つに○）

母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	19	2. 1歳になる前に復帰したい	0
父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	4	2. 1歳になる前に復帰したい	0

Q31 子育てしながら長く働き続けるためには、どのような職場環境であることが重要だと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 女性が働き続けることに理解がある職場であること	185
2. 従業員同士がお互いの仕事をカバーしあえる雰囲気があること	194
3. 働いているお母さんが多くいること	115
4. 有給休暇の取得や早退をしやすい雰囲気があること	202
5. ある程度、自分の裁量で働く時間が決められていること	113
6. 育児や介護の支援制度が充実していること	153
7. 在宅勤務など多様な働き方を可能とする制度を導入していること	102
8. その他（ ）	13

12/13

教育・保育施設に対する考え方について (すべての方にうかがいます)

Q32 子どもの教育・保育施設について、本来どうあることが望ましいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 0歳は家庭で、1歳児（育児休業明け）から保育所を利用することが良いと思う	75
2. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することが良いと思う	124
3. 2歳までは小さな少人数制の保育所で、3歳からは大きな保育所や幼稚園を利用することが良いと思う	25
4. 0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を同じ施設で継続して利用できることが良いと思う	69
5. その他（ ）	26

13/13

地域の子育て環境全般について (すべての方にうかがいます)

Q33 子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 家族、親族	191	2. 隣近所の人、知人、友人	156
3. 子育てサークルの仲間	7	4. 保育所、幼稚園、学校	139
5. 市役所	10	6. 保健センター	50
7. 子育て支援センター	72	8. 広報たきかわや市の子育てガイド	56
9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー等）	18	10. パソコンによるインターネット	27
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	161	12. コミュニティー誌	2
13. その他（ ）	6	14. 情報の入手先・方法がわからない	3

Q34 子育てしていて、次のようなことを感じることはありますか。(それぞれについて1つに○)

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	全く感じない
1. 子どもを育てるのはたのしい	239	87	8	3
2. 子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	279	53	7	2
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	311	24	4	1
4. 子育てに不安や負担を感じる	49	199	66	25
5. 子どもの世話が嫌になる	14	137	119	69
6. 子どもを叩きたくなることや、あたりたくなることがある	8	120	103	110

Q35 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(それぞれ3つまでに○)

テーマ	不安や悩み			
A 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと	141	2. 言葉など知的・精神的な発育のこと	115
	3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと	97	4. 勉強や進学のこと	131
	5. その他 ()			31
	6. 特にない ()			58
B 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと			38
	2. しつけがうまくいかないこと	73	3. 育児の方法がよくわからないこと	28
	4. 育児で疲れること	137	5. 親戚や隣近所の目が気になること	14
	6. 自分の時間を十分にもてないこと	132	7. 子どもとの時間を十分にもてないこと	89
	8. その他 ()			14
	9. 特にない ()			71
C 家庭のこと	1. 配偶者との関係(育児についての意見の不一致など)			59
	2. 祖父母との育児方針の食い違い	19	3. 経済的な不安・負担	159
	4. その他 ()			16
	5. 特にない ()			123

滝川に転入された方にうかがいます

Q36 滝川市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いと思うものがありましたら、ご記入ください。(自由記載)

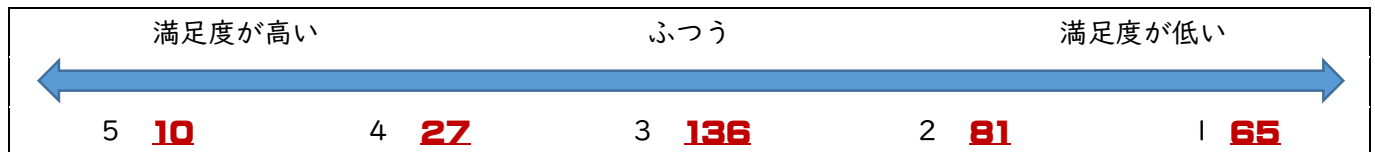
屋内遊園の充実・小児医療の充実・一時保育の充実・公園の充実・産婦人科・産後ケア事業の充実・予防接種日程情報・保育所待機児童対策・SNS情報発信の充実・SNSなどの気軽な相談窓口の充実・出産前後の経済支援の充実・病児保育の実施・妊婦への交通費助成・市役所窓口手続きの簡素化・医療費補助の拡充・保育料無償化の拡大・ひとり親過程支援の充実・道路街路樹の管理・休日保育の充実・幼稚園休園日の一時保育料支援・公共交通の充実・学校での放課後児童クラブの実施・商業施設のキッズスペースの充実・親子で利用しやすい飲食店カフェの充実・冬の遊び場の充実・転入者向けイベントの増・公共交通の維持充実・お試しベビーシッター・子育てに関する要望窓口の設置

Q37 お子さんが現在利用している、または今後利用を希望する教育・保育施設、子育て支援事業の場所(市町村)についてうかがいます。(あてはまるもの番号に○をつけ、市外利用の場合は市町村名をご記入ください。)

区 分	現 在		今 後	
	利用 なし	利用あり・実施場所	希望 なし	希望あり・実施場所
幼稚園・認可保育所 認定こども園・認可 外保育施設など	42	1. 市内 176 2. 市外 15	4	1. 市内 203 2. 市外 23
子育て支援センター	79	1. 市内 86 2. 市外 1	59	1. 市内 106 2. 市外 1
ファミリー・サポ- ト・センター	104	1. 市内 28 2. 市外 0	81	1. 市内 60 2. 市外 1

一時預かり（定期的ではない、一時的な保育所等の利用）	104	1. 市内 27 2. 市外 0	77	1. 市内 78 2. 市外 1
延長保育（年始、土・日曜・祝日の利用を含む）	91	1. 市内 42 2. 市外 1	67	1. 市内 83 2. 市外 3
病後児保育（快復期における専用施設の利用）	100	1. 市内 11 2. 市外 0	70	1. 市内 74 2. 市外 1

Q38 滝川市の子育ての環境や支援に満足していますか。（あてはまるもの1つに○）



Q39 滝川市が、今までよりももっと子育てしやすいまちとなるためには、どのようなことが重要だと思いますか。（主なもの3つに○）

<親子の健やかな成長を応援するために>	
1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり（妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等）	153
2. 親と子のこころとからだの健康づくり（乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等）	102
<子育てをするすべての家庭を応援するために>	
3. 地域における様々な子育て支援サービスの充実（たきかわっ子ファイル、一時保育事業等）	75
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み（こども発達支援センター、発達相談事業等）	27
5. 子育て支援ネットワークづくり（子育てサークルへの支援等）	14
6. 男性の子育ての参加促進（男性の子育て講座等）	28
<働きながら子どもを育てている人を応援するために>	
7. 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）等の保育サービスの充実	138
8. 仕事と子育ての両立の推進（育児休業制度の啓発活動等）	54
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進（就労時間外の子育て講座や子育て相談等）	56
<子どもの学びと育ちを応援するために>	
10. 子どもの豊かなこころの育みの支援（幼稚園、保育所などでの世代間交流等）	44
11. 時代を担う心身ともたくましい子どもの育成（各種スポーツ教室等）	48
12. 学校教育の推進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）	22
13. 幼保一体化の促進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）	36
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり（性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等）	12
<子どもが安全に育つ安心なまちであるために>	
15. 子どもの権利を守るための環境整備（人権教室）	9
16. 子どもの安全の確保（子ども110番の家・交通安全教室等）	42
17. 親育ち教室の推進（親としての育ちのための教室等）	12

Q40 滝川市の子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

1. 屋内遊園に関する事	54	2. 屋外公園に関する事	28
2. 育児支援金銭給付に関する事	28	4. 放課後児童クラブの充実に関する事	16
5. その他	15	6. 産婦人科に関する事	14
6. 保育所の入所待機に関する事	14	8. 保育料の助成・無償化に関する事	12
8. 小児医療の充実に関する事	12	10. 子育て支援全般の充実に関する事	10
10. 保育事業の充実に関する事	10	12. 病児保育の実施に関する事	9
13. 予防接種の助成に関する事	8	14. 放課後の子どもの居場所に関する事	7
14. このアンケートに関する事	7	16. 医療費無償化の拡大に関する事	6
16. 子育て情報SNSの充実に関する事	6	16. 当市の多種多様な子育て支援に関する高評価	6
16. 子育て支援センターに関する高評価	6	20. 子育て支援センターの充実に関する事	5
20. 教育の充実に関する事	5	20. 医療費の無償化に関する高評価	5
20. 交通安全・道路管理に関する事	5	24. 仕事と子育ての両立に関する事	4
25. 子ども向けイベントの充実に関する事	3	25. 当市の育児支援給付に関する高評価	3
25. 学校教材費の支援に関する事	3	25. 学校給食費の無償化に関する事	3
25. 乳幼児健診の充実に関する事	3	25. 公共施設の老朽化に関する事	3
25. 公共施設の空調の整備に関する事	3	25. ファミリー・サポートセンターの充実に関する事	3
25. 認定こども園の設置に関する事	3	34. 地域住民との交流の促進に関する事	2
34. 保育士の処遇改善・人材確保に関する事	2	34. 学校施設の老朽化に関する事	2
34. 幼稚園の教育費に関する事	2	34. 体験教育の充実に関する事	2
34. 保健師の対応の高評価	2	34. 妊婦健康診断費用の助成に関する事	2
34. 親のリフレッシュ機会の充実に関する事	2	42. ひとり親の支援の充実に関する事	1
42. 保育所に関する高評価	1	42. 学校施設への空調整備に関する高評価	1
42. 幼児教育の充実に関する事	1	42. インクルーシブ教育の充実に関する事	1
42. 市立図書館に関する高評価	1	42. 各種健康診断に関する高評価	1
42. 妊婦健康診断用交通費に関する事	1	42. 産後ケア事業の充実に関する事	1
42. 不妊治療助成の充実に関する事	1	42. 公共交通の充実に関する事	1

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。